

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 株式会社 中京医薬品

上場取引所 JQ

コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 正行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 辻村 誠

TEL 0569-29-0202

四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	6,139	—	318	—	329	—	230	—
20年3月期第3四半期	6,494	△1.0	377	236.6	393	186.9	△178	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	22.82	—
20年3月期第3四半期	△17.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第3四半期	5,500	—	2,276	41.4	—	—	225.37	—
20年3月期	5,401	—	2,141	39.6	—	—	212.05	—

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,276百万円 20年3月期 2,141百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	
21年3月期	—	5.00	—	—	—	
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00	

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,702	△5.0	198	10.0	200	△6.1	155	—	15.35

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
詳細は2ページ定性的情報・財務諸表等の4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
詳細は2ページ定性的情報・財務諸表等の4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	11,385,734株	20年3月期	11,385,734株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	1,286,150株	20年3月期	1,285,091株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	10,099,777株	20年3月期第3四半期	10,101,244株

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、サブプライムローン問題に端を発する米国の金融危機が顕在化するとともに、株式市場の下落が始まり世界同時不況の様相を呈しつつあります。

また金融引き締めによる不動産・建築関連企業をはじめとする企業の倒産や円高・個人消費の低迷により企業業績は悪化し期間従業員、派遣労働者の解雇が相次ぐなど消費マインドも悪化し、景気後退により先行き動向が非常に懸念される状況になってきております。

このような環境の中で、当企業集団は顧客満足度の向上を営業の現場でしっかり根付かせ、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指し、業績向上に努めるとともに、平成18年4月よりスタートした中期計画に基づいて積極的な営業政策を継続し、顧客数の拡大に取り組みながら経営基盤の強化にも取り組みました。当企業集団の中核事業であります家庭医薬品等販売事業においては、営業所の新規出店は2店舗に抑制し、顧客満足の充実を迫りながら一層の販売及び一般管理費の削減に取り組み、強固な財務基盤の構築に努めてまいりました。また10月の組織再編において、効率的な経営を目指すため新事業開発本部を廃止し、売水事業につきましては、営業統括本部の傘下におき、更なる拡大をめざす基盤を整備いたしました。また不採算事業でありました環境事業につきましては当第3四半期連結会計期間末をもちまして廃止することといたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は6,139百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は318百万円（前年同期比15.6%減）、経常利益は329百万円（前年同期比16.3%減）、また四半期純利益は230百万円（前年同期は178百万円の損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,500百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の減少88百万円、受取手形及び売掛金の増加166百万円によるものであります。

負債の部は3,224百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは主に短期借入金の増加195百万円、長期借入金（1年内返済予定長期借入金を含む）の減少274百万円等によるものであります。

純資産の部は2,276百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加154百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の39.6%から41.4%となりました。

（連結キャッシュ・フロー）

当第3四半期末の連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より76百万円減少し749百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は96百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益338百万円、受取手形及び売掛金の増加による支出166百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は33百万円となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入77百万円、有形固定資産の購入による支出55百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は190百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出274百万円、短期借入金の増加による収入195百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成21年2月2日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測に当四半期連結累計期間における著しい変化の影響を加味したものを使用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,200	964,144
受取手形及び売掛金	762,481	596,411
有価証券	413	—
商品	388,450	307,744
委託商品	525,181	516,258
製品	209	792
仕掛品	68	14,423
その他	234,046	266,804
貸倒引当金	△17,532	△14,555
流動資産合計	2,768,521	2,652,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	518,949	534,854
土地	1,527,458	1,497,770
建設仮勘定	12,000	—
その他（純額）	15,366	17,463
有形固定資産合計	2,073,774	2,050,088
無形固定資産		
その他	30,438	28,378
無形固定資産合計	30,438	28,378
投資その他の資産		
その他	660,418	711,400
貸倒引当金	△32,784	△40,354
投資その他の資産合計	627,634	671,046
固定資産合計	2,731,847	2,749,512
資産合計	5,500,368	5,401,537

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	821,397	666,902
短期借入金	275,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	308,687	371,207
1年内償還予定の社債	69,000	69,000
未払法人税等	38,125	114,065
賞与引当金	102,000	184,000
返品引当金	22,145	23,741
その他の引当金	51,290	—
その他	483,503	420,865
流動負債合計	2,171,149	1,929,782
固定負債		
社債	14,500	49,000
長期借入金	585,148	797,547
退職給付引当金	169,795	156,180
役員退職慰労引当金	280,100	323,790
その他	3,560	3,560
固定負債合計	1,053,103	1,330,077
負債合計	3,224,252	3,259,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,950	530,950
資本剰余金	274,115	274,115
利益剰余金	2,018,855	1,864,129
自己株式	△548,116	△548,047
株主資本合計	2,275,803	2,121,146
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	306	10,472
為替換算調整勘定	5	10,059
評価・換算差額等合計	312	20,531
純資産合計	2,276,116	2,141,677
負債純資産合計	5,500,368	5,401,537

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	6,139,598
売上原価	2,081,946
売上総利益	4,057,652
販売費及び一般管理費	3,738,862
営業利益	318,790
営業外収益	
受取利息	973
受取配当金	1,871
受取家賃	16,135
その他	14,670
営業外収益合計	33,651
営業外費用	
支払利息	14,947
為替差損	8,200
その他	44
営業外費用合計	23,192
経常利益	329,248
特別利益	
投資有価証券売却益	24,314
その他	6,289
特別利益合計	30,604
特別損失	
減損損失	2,264
事業整理損	14,815
その他	3,853
特別損失合計	20,933
税金等調整前四半期純利益	338,919
法人税、住民税及び事業税	115,807
法人税等調整額	△7,404
法人税等合計	108,403
四半期純利益	230,516

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	338,919
減価償却費	32,271
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24,314
減損損失	2,264
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,006
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,313
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,600
受取利息及び受取配当金	△2,845
支払利息	14,947
為替差損益 (△は益)	8,200
売上債権の増減額 (△は増加)	△166,106
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△67,943
仕入債務の増減額 (△は減少)	154,494
その他	△16,662
小計	299,146
利息及び配当金の受取額	2,673
利息の支払額	△16,592
法人税等の支払額	△188,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△41,283
定期預金の払戻による収入	53,400
有価証券の取得による支出	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△55,114
投資有価証券の売却による収入	77,796
貸付金の回収による収入	720
その他	1,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,692
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	195,000
長期借入金の返済による支出	△274,919
社債の償還による支出	△34,500
自己株式の取得による支出	△187
配当金の支払額	△75,748
その他	77
財務活動によるキャッシュ・フロー	△190,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,577
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△76,458
現金及び現金同等物の期首残高	826,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	749,544

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	家庭医薬品 等販売事業 (千円)	売水事業 (千円)	環境事業 (千円)	保険事業 その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	5,756,003	324,740	15,891	42,963	6,139,598	—	6,139,598
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,756,003	324,740	15,891	42,963	6,139,598	—	6,139,598
営業利益又は営業損失	294,519	48,807	△23,995	△541	318,790	—	318,790

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売市場の類似性を考慮して区分しております。なお、環境事業は平成20年12月31日付けで廃止することといたしました。

2. 各区分に属する主要な商品

事業区分	主要商品
家庭医薬品等販売事業	配置医薬品、保健品、ドリンク、医療品、日用雑貨、食品
売水事業	ミネラルウォーター、抗菌カートリッジ
環境事業	廃棄物処理装置、酵素
保険事業その他	生命保険、ガン保険

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	6,494,828
II 売上原価	2,267,041
売上総利益	4,227,787
III 販売費及び一般管理費	3,849,870
営業利益	377,916
IV 営業外収益	32,620
受取利息配当金	2,127
受取家賃	14,993
その他	15,499
V 営業外費用	16,659
支払利息	12,085
その他	4,573
経常利益	393,877
VI 特別利益	—
VII 特別損失	394,216
税金等調整前四半期純損失 (△)	△338
税金費用	178,342
四半期純損失 (△)	△178,681

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	△338
減価償却費	33,270
固定資産処分損	683
減損損失	5,673
貸倒引当金の増減額	3,964
退職給付引当金の増加額	12,167
役員退職慰労引当金	319,408
受取利息及び受取配当金	△2,127
支払利息	12,085
為替差損益	2,836
売上債権の増加額	△247,836
棚卸資産の減少額	186,152
仕入債務の増加額	113,426
未払消費税等の増加額	42,252
その他	48,249
小計	529,869
利息及び配当金の受取額	1,986
利息の支払額	△13,718
法人税等の支払額	△95,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	423,041
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△42,701
定期預金の払戻による収入	59,100
有形固定資産の取得による支出	△41,042
無形固定資産の取得による支出	△4,544
貸付金の回収による収入	3,570
その他	4,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,123
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加額	155,000
長期借入による収入	25,000
長期借入金の返済による支出	△159,740
社債の償還による支出	△34,500
自己株式の取得による支出	△724
自己株式の売価による収入	105
配当金の支払額	△50,507
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,366
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,113
V 現金及び現金同等物の増加額	333,437
VI 現金及び現金同等物の期首残高	609,321
VII 現金及び現金同等物の期末残高	942,759